

長崎の“会社”で働いてよかった！

長崎市域の製造業を中心につくる長崎工業会(81社、梶原正雄会長)は、業種・業態の枠を越えてビジネスチャンスの創出をはじめ、人材確保・育成などに力を入れています。今回は、会員事業所で活躍している若手社員に仕事内容や、やりがいを聞きました。長崎には魅力的な企業がたくさんあります。皆さんも地元就職しませんか？

故郷と共に成長したい



久保工業株式会社 =長崎市=

エンジニアリング部 設計課
いのうえ ななほ

井上 七帆さん 20歳 勤続2年目

長崎工業高卒



◆現在の仕事

当社は橋梁(きょうりょう)や建築鉄骨、発電プラントなどの鋼構造物を専門に製造しています。私は設計図面の最終チェックを担当。形状や寸法に間違いがないかなど細かく確認します。専門的な知識が多く、難しいこともあります。先輩や上司の指導を受けながら、日々スキルアップできるよう努めており、とてもやりがいを感じています。

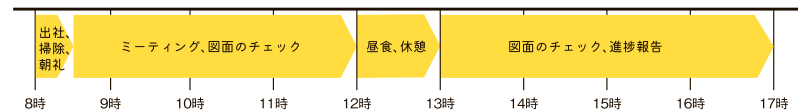
◆就活時の体験談

木材の加工など、ものづくりが好きで工業高校に進学。授業でコンピューター利用設計システム(CAD)に興味を持ち、CADを使う企業で働きたいと思いました。施工管理技士の資格取得に全力で取り組んだことを面接でアピール。どう働きたいかを具体的に考え、業務内容や休日などのどこに重きを置くか決めると、自分に合う職場探しができたと感じました。

◆地元で働いてみて

友人や家族に会いたいときに会えるのは地元で働く良さだと思います。悩みを相談したいとき、身近に頼れる存在がいることで精神的に安心できます。西九州新幹線や周辺の商業施設など目新しいものができて、生まれ変わる長崎を体感できるのも魅力だと思います。

ある日のスケジュール



対話重視で水処理支える



協和機電工業株式会社 =長崎市=

電機システム本部 エンジニアリング部門
しもかわ かいと

下川 海斗さん 25歳 勤続3年目

長崎南山高、福岡工業大情報工学部卒



◆現在の仕事

上下水道や農業用水など、水処理に関するインフラ施設での電気、制御システムの設備の設計、技術提案、見積もりを担当。より効率的でかつ、予算に見合ったものを実現するため、クライアントとの対話を重視。意向を踏まえた上で、水の量や水位、流れるスピードなどを計測する各種機械や制御盤の位置などを図面に落とし込んでいます。

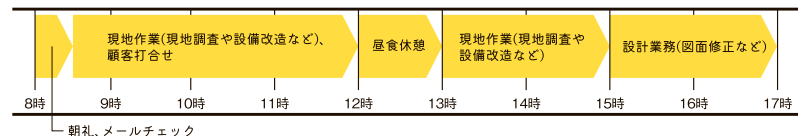
◆就活時の体験談

小さなころから、水処理をしている会社という印象は持っていました。県外の大学に進学し、就職活動を始めるとき、決してなくならない分野の業務を担っている上、官公庁の仕事も多く、安定していると考えて当社を志望。親や小、中学校時代のクラブ、部活動の恩師をはじめ、経験豊富な身近な人たちに片っ端から話を聞くという、独自の方法で就活しました。

◆地元で働いてみて

小、中学校時代の友人が多く、当初から地元の長崎で働きたいと考えていました。住み慣れた町で、家族や友人の支えを受けながら、社会人生活のスタートを切ることができました。県内出身者が多く、共通の話題も豊富で、いち早く職場に溶け込みました。

ある日のスケジュール



部品応じ高い技術で溶接



株式会社新長崎製作所 =諫早市=

製造部工作課製造二係
ながた まお

永田 磨郎さん 25歳 勤続7年目

諫早東高卒



◆現在の仕事

発電所のプラントに使われる配管やダクトなどの各種部品の溶接を担当。自らの手でワイヤと溶接する機械を操作しながらの作業や、大型の機械を設定・操作して溶接する作業など、いくつかの方法があります。部品の金属は大きさや重さ、素材、性質など多岐にわたり、状況に応じた高い技術力が求められます。日々の仕事で経験を重ね、研鑽(けんさん)を積んでいます。

◆就活時の体験談

高校は普通科に通っていました。介護や販売・サービスの求人が多い中、唯一工業系だった当社の情報に目を引かれました。パンフレットの情報や会社説明会、工場見学に参加し、「ものづくり」の魅力やカッコよさを体感。不安もありましたが入社後の1年間、県立佐世保高等技術専門学校で学べる制度があることも決め手となり、挑戦したいと飛び込みました。

◆地元で働いてみて

就職という、人生で大きく環境が変化する節目に、慣れ親しんだ地元で働き始めることができ、ストレスが抑えられたと思います。当社は県内出身者が多く、共通の話題が豊富。さまざまな年代の人とも会話が弾み、すぐ職場になじむことができました。

ある日のスケジュール

